

壁紙施工要領書 - KC マグネット -

■ 特長

- ・ KCマグネットは、鉄粉を練り込んでいますのでマグネットでの掲示が可能です。バックキンは布裏（メリヤス地）です。
- ・ 抗菌・防かび加工を施していますので、衛生的な環境づくりにお役立てください。

■ 下地調整

- ①石膏ボード、ベニヤ合板下地の場合
 - ・ ボードおよび合板の継目部分をパテ処理し平滑にしてください。
 - ・ 釘の頭が出ている場合は、下地面より沈めるよう金槌等で打ち込みます。
- ②モルタル下地の場合
 - ・ モルタル表面に付着している砂、ホコリ等を取り除き、シーラーで下地調整をして乾燥させてください。

■ 接着剤

- ・ 接着剤は、下地側に接着剤を塗布する向こう糊施工にて、エチレン酢ビ系の接着剤を原液で使用し、夏期等で乾燥が早い場合は、でんぷん系の接着剤を10～20%程度混合してください。

■ オープンタイム

- ・ ボンド原液使用のため乾燥時間に注意してください。

■ 施工

- ・ 材料が重く柔軟性に欠けるため、エア抜きは丁寧に行ない、十分圧着してください。
- ・ 施工時にカルコ（押しピンの大きなもの）等で仮押ししながら作業を進めてください。
- ・ 復元性が強いいため、出隅・入隅の施工は避けてください。

■その他

- ・切り付けが厳しく隙間が発生しやすいため、小口廻りでは同色系のジョイントコークを使用してください。